



2011年5月17日

各 位

会 社 名 アステラス製薬株式会社
代 表 者 代表取締役社長 野木森 雅郁
コード番号 4503
(URL <http://www.astellas.com/jp>)
東 証 ・ 大 証 (各 第 一 部)
決 算 期 3月
問 合 せ 先 広報部長 河村 真
Tel : (03) 3244-3201

米国パーシード社に関する持分買取完了のお知らせ

アステラス製薬株式会社(本社:東京、社長:野木森 雅郁、以下「アステラス製薬」)は、米国の医薬品会社マキシジェン社(英名:Maxygen, Inc.、本社:カリフォルニア州レッドウッドシティ、CEO:James R. Sulat)との合弁会社であるパーシード社(英名:Perseid Therapeutics LLC、本社:カリフォルニア州レッドウッドシティ、社長:Grant Yonehiro)について、マキシジェン社が保有するパーシード社の全持分の買取が完了しましたので、お知らせします。

2009年9月、アステラス製薬とマキシジェン社は、自己免疫疾患治療剤ならびに臓器移植時の拒絶反応抑制剤の研究開発プログラムであるMAXY-4およびそれ以外の初期段階にある創薬研究プログラムを含む多様な蛋白医薬品の研究開発を行なうパーシード社を設立しました。マキシジェン社は、当時、既に両社で提携関係にあったMAXY-4の研究開発プログラムを含む蛋白医薬品に関する同社の実質的にすべてのプログラムならびに当該プログラムの研究開発に必要な技術等の資産とともに、現金10百万ドルを新たに設立したパーシード社に出資しました。一方、アステラス製薬は10百万ドルを出資しました。また、アステラス製薬は、パーシード社設立から3年目まで、各四半期毎に増加していく事前設定価格で、マキシジェン社が保有するパーシード社の全持分を取得する持分買取選択権を有しており、2011年3月17日にこれを行使しました。

アステラス製薬は、マキシジェン社に76百万ドルを支払い、パーシード社はアステラス製薬の100%子会社になります。アステラス製薬としては、パーシード社を100%子会社にすることにより、改変型蛋白製剤創製に非常に有用な世界トップクラスの技術が保有できることになり、生物製剤パイプラインの充実が図れることを期待しています。

なお、アステラス製薬の当期(2012年3月期)業績に与える影響は軽微であり、業績予想に織り込まれています。

パーシード社について

名称: Perseid Therapeutics LLC
設立: 2009年9月
社長: Grant Yonehiro
本社: カリフォルニア州レッドウッドシティ
事業内容: 医薬品の研究開発
純資産: 約20.8百万ドル(2010年12月31日現在)
株主(持ち株比率): アステラス製薬(100%)

以 上